

【 1 】 保育園・幼稚園・小学校周辺の交通量や戸外活動の様子など

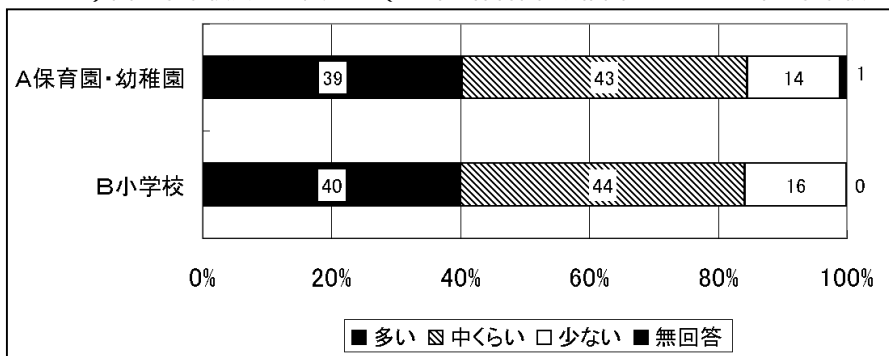
(1 - 1) 園・学校周辺の交通量・幹線道路との関係 (A群：保育園・幼稚園の先生・B群：小学校の先生への質問)

質問 貴園(校)の立地環境についてお伺いします。
 周辺の交通量は(1:多い 2:中くらい 3:少ない)
 幹線道路に(1:面している 2:面していない 3:面していないが近い)

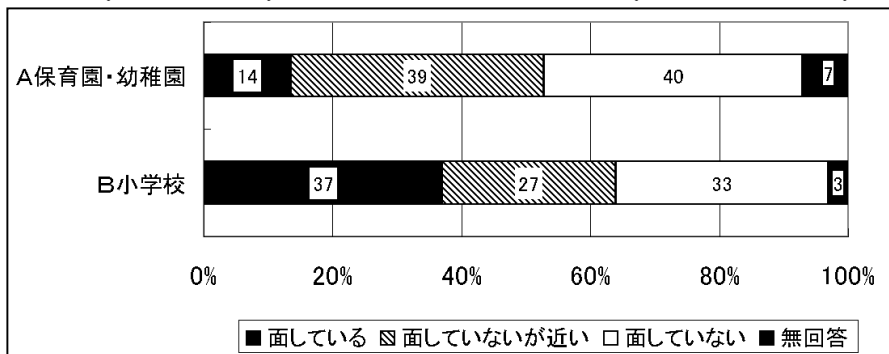
保育園・幼稚園および小学校周辺の交通量は、どちらも「多い」と「中くらい」がほぼ4割で合わせると8割を超え、「少ない」は2割以下である。また、幹線道路との位置関係は、「幹線道路に面している」または「面していな

いが近い」の合計が保育園・幼稚園で5割、小学校の回答では6割を超えている。「面していない」は3～4割である。

(図 1 - 1 - A) 園・小学校周辺の交通量 (A群：保育園・幼稚園の先生・B群：小学校の先生の回答)



(図 1 - 1 - B) 園・小学校と幹線道路との関係 (A群・B群の回答)



(1 - 2) 保育・教育活動で外に出る回数とその目的 (A群 : 保育園・幼稚園の先生・ B群 : 小学校の先生への質問)

質問 保育・教育活動で子どもたちと園外・校外に出る機会はどうくらいありますか。
1:週に()回くらい 2:月に()回くらい 3:ほとんどない。

質問 (保育園・幼稚園で) 園外へ出かける目的はなんですか。(おもなものに を)
1:体作り・運動のため 2:自然と親しむため 3:地域を知り、交流するため
4:子ども同士の親睦のため 5:協調性などを養うため 6:交通安全マナーを身につけるため
7:その他

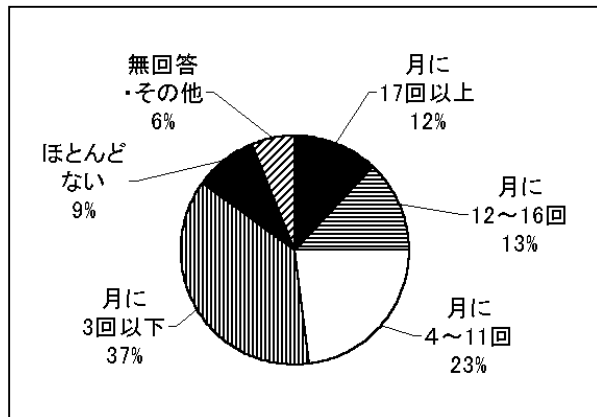
... 園児の散歩は自然とのふれあいや体作りなど多様な目的がある ...

校内授業が主体となる小学校に比べて、保育園、幼稚園での外出、いわゆるお散歩の回数はやはりずっと多い。月に4回(週に1回)以上という回答が約半数あり、月12回(週に3回)より多いケースが1/4ある。ただ、月3日以下(週に1回以内)かほとんどないという回答も半数近くあった。なお、園周辺の交通量と散歩の回数にはとくに関連性は見られなかった。散歩回数の多少は、その園の

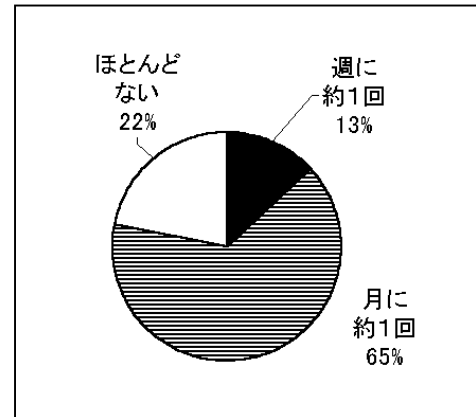
保育方針に拠るところが大きいと思われる。

散歩の目的は「自然と親しむため」を筆頭に、体作りや交通安全マナー体得、地域との交流などが多く挙げられた。1人平均3項目強を挙げており、散歩が情操教育や健康増進、社会学習など複数の目的を持っていることがうかがえる。

(図 1 - 2 - A) 保育園・幼稚園で園外に出る回数 (A群の回答)



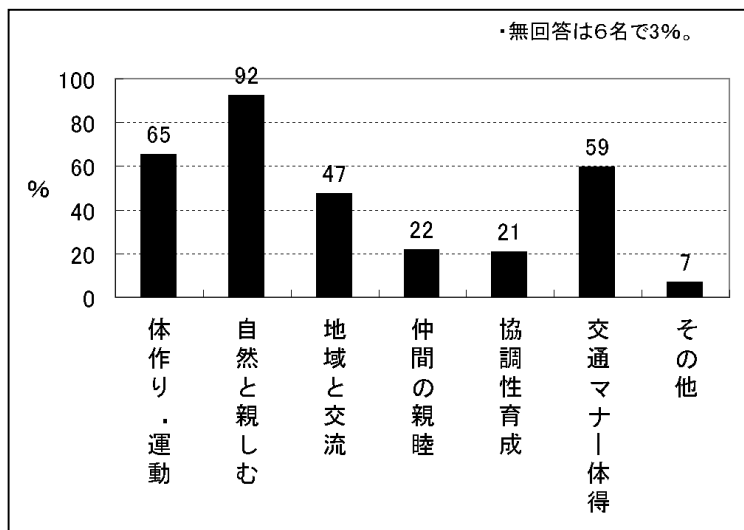
(図 1 - 2 - B) 小学校で校外に出る回数 (B群の回答)



回数は、1ヶ月が4週間とみなして月あたりで集計。

(図 1 - 2 - C) 園児の散歩の目的 (A群 : 保育園・幼稚園の先生の回答)

回答は複数選択式。数字は選択した人の割合。



「その他」の回答で多いのは「園庭が狭いので園外に遊び場に行く」で、4件あった。「心の開放感を味わうのも大事な目的」「いろいろなものを目にし、触れて感性を養うため」等の回答もあった。